



# UP DATE



## ■ 第82回技術委員会

平成28年5月10日(火)午後1時30分から(公社)日本推進技術協会会議室において開催した。7月14日(木)午後1時に予定している第23回非開削技術講演会について論議した。その結果テーマを「これからのライフラインの維持管理水準の向上」(仮題)とし、戦略的イノベーションプログラムの「インフラ維持管理・更新・マネジメント」(内閣府)、「改正下水道法と維持管理」(国交省下水道部)、「水道の現状とこれから」(厚労省水道課)を主軸に、講演者など詳細を事務局で詰めることと決定した。

また、第26回非開削技術研究発表会や各委員会の活動状況について報告された。

## ■ 編集委員会

4月14日(木)午後4時より(公社)日本推進技術協会会議室において開催し、95号の完成を確認するとともに96号の執筆検討依頼先の審議を行い、事務局提案通り取り組むこととした。ま前回論議した機関紙No-Dig Todayの表紙の写真などの募集についての告知を充実することとした。

## ■ 編集企画小委員会

4月14日(木)午後2時より(公社)日本推進技術協会会議室において開催し、100号記念号企画特別委員会での審議状況の報告があり、さらに企画の充実を期待することとした。

## ■ 第1回100号記念号企画特別委員会

3月29日(火)午後4時30分より(公社)日本推進技術協会会議室において開催した。

100号記念号のあり方についてフリーディスカッションを行い、会員に役立ってきたJSTTやJSTTの存在価値・意義などについて明らかにし、今後の機能の充実や期待といった視点で企画する方向付けを行った。

## ■ 第2回100号記念号企画特別委員会

4月28日(木)午後3時より(公社)日本推進技術協会会議室において開催した。

具体的な項目として、JSTTがサポートした技術開発事例、非開削技術の変遷、各技術分野横断的な存在意義(海外との連携など)、海外からのお祝メッセージなどの提案があった。また、JSTTが役立ったことや意義などについてのアンケートなどの提案もあった。

## ■ 第64回HDD(誘導式水平ドリル)工法委員会

平成28年3月15日(火)午後3時30分から(公社)日本推進技術協会会議室において開催した。2月5日(金)東海地区(「名古屋」)で行われた「環境に優しい推進技術(HDD工法)講習会」のアンケートから、HDD工法の認知度は48%とまだまだ低いことから、講習会や広告などにより認知度を高める必要性を確認し、今後の施策への反映に勤めることとした。また、今後のHDD講習会の開催では事務局で検討している「新しい非開削技術説明会」(仮称)との連携することとした。

## ■ No-Dig アワード (国際非開削技術協会) のエントリー募集開始 .....

No-Dig アワードは、ISTT (国際非開削技術協会) が授与する、その年の新しい非開削技術や、プロジェクトに対して授与される賞で、今年もエントリー募集が始まりました。

提出方法：1,000ワード(図入り)の英語論文をISTTのWebsite上からオンラインで提出します。

締切は8月15日(月)で、カテゴリーは以下のとおりです。

- ニューマシン (新しく開発されたマシン)
- プロジェクト (特徴ある非開削施工事例)
- リサーチまたはトレーニング
- スチューデント (学生のみ)

\* 詳細は、JSTT事務局までお問い合わせください。 電話：03-5639-9970 e-mail：office@jstt.jp